

青梅市社会教育委員会 6 月定例会会議録

日 時

令和 6 年 6 月 1 8 日

出席者

(委員)

宮野委員、吉野委員、市川委員、築地委員、鈴木委員、
鶴岡委員、白井委員、園田委員

(事務局)

平岡課長、柘植係長、橋本主任、

欠席者

(委員)

塚田委員、神山委員

1 開 会

(委員) 今日は大雨だったが止んで過ごしやすくなった。本日は限られた時間
の中、スムーズな進行に御協力願いたい。

(課長) いよいよ梅雨入りで野菜などの値が安定することを期待している。今
後行事を開催していく中で委員の皆様のお力添えをいただきたい。

2 報告事項

(1) 令和 6 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第 1 回理事会の開催につ
いて (報告資料 1)

ア 日 時 令和 6 年 7 月 9 日 (火) 午後 3 時から

イ 場 所 町田市役所会議室

ウ 参加者 宮野議長、随行 柘植

(事務局説明) 議長と事務局で参加、出発時間等詳細は後日決定する。

(2) 生涯学習事業実施予定・結果 (報告資料 2)

(事務局説明) 5 月 2 2 日の教育委員会提出資料

(3) その他

特になし

3 協議事項

(1) 青梅市社会教育委員会議 5 月定例会会議録について (協議資料 1)
(事務局説明) 事前にメール添付にてお目通しいただいておりますが、何かありましたらご発言願います。

(委員) 講演会の感想や報告事項について、一つの文章が長いことがあるため簡潔にまとめたほうが良いと思われる。
～実際の表現は事務局に一任するが、文章は簡潔化することとし、内容としては承認～

(2) その他

(事務局) 8 月 21 日に教育委員と社会教育委員による懇談会を実施します。これは 2 年に 1 回開催しており、実施に先立ち会議のテーマを決める必要があります、参考として今までのテーマをさかのぼってみてみると「地域の中で教育ができること～コロナで失った 2 年間や人口減少社会などの背景を踏まえて～」、「学校と地域の連携について」、「子どもの成長を見守る手立てについて」でした。次回 7 月の定例会で決定したいと思うので御承知おきください。

(委員) あまり難しく考えずに、委員の皆さんで今思いつくことがあれば提案いただきたい。

(委員) 小学校の統廃合についてどのように対応するか。廃校とするのか児童施設、高齢者福祉施設との複合施設として施設は活かしていくのかなどはどうか。

(課長) 現在、あり方検討委員会があります。

(委員) 3 月にジェンダー平等講演会を開催し、盛況だったと聞いたので、そのような方向性、「多様性についての理解」ではいかがなものだろうか。同性婚などの事例も昨今でてきていて、教育の分野ではどのようなことができるのかなど。

(委員) 中学校で男子と女子の制服が選択できるような事例も出てきた。

(課長) 先日中学生の職場体験で社会教育課で 2 名迎え入れたところ、2 名ともワイシャツとズボン姿だったので 2 人とも男子だと思い込んでしまいました。

(委員) 制服が嫌で不登校になっている生徒も存在する。青梅市は東京都の市区町村の中で特に不登校率が高いため深刻な問題として捉える必要性を強調したい。

(委員) 教育指導要領の改定や新型コロナなどがあり、実際の社会と教育委員会としての目標にギャップがあるなかでピンポイントで議題を絞るよりは広い視点から話し合っていくのが良いのではないかと。

(委員) 各学校の運営は校長の裁量がとても大きい。例として、都内のある学校では校則も担任も中間テストもなかったが、校長先生が異動して以前のよくある体制に戻りつつあるようだ。新聞や SNS の記事によると、例えば、それまでヒップホップ部が存在していたが、新しい校長

は、創作ダンス部にすれば、中体連に種目があるので中学校間での大会などもあり、他の中学校との交流ができるなどの理由で活動内容や名称の変更を促したとのことである。

子どもたちの考える多様性と大人の側の多様性とで差があるかもしれないので、先入観を無くすことは大事だと思う。

(委員) 今までの懇談会の流れとしては、社会教育委員が考えていることを話して教育委員が答えてくれるようなかたちで、限られた時間ではあるものの交流をもてる機会となっている。

今回の会議の中では「多様性について」というテーマが良いという方向だが、次回定例会でまた話したい。

4 その他

配布資料

- ・令和5年度おうめ放課後子ども教室「夕やけランド」報告書

次回定例会 7月16日(火)